

令和6年度(2024年度) 令和7年度(2025年度) 令和8年度(2026年度) 令和9年度(2027年度)

令和7年度(2025年度)を振り返ろう!

市民とともに水道事業を守り育み、未来へつないでいきます

基本方針Ⅰ 安全

～安全で安心できる水道水の供給～

本編 P9～12

安全な水道水を維持



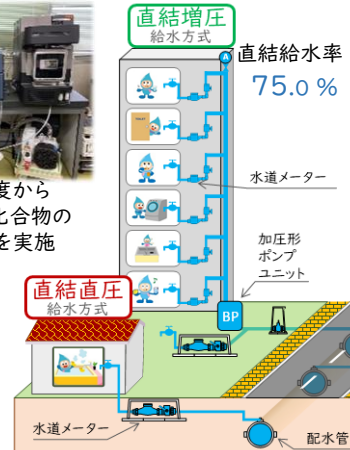
令和7年度も水質検査合格!

130項目以上の水質検査を実施

令和8年度から有機フッ素化合物の自己分析を実施

鉛製給水管

鉛製給水管の解消件数 2,583 件



直結増圧給水方式

直結給水率 75.0 %

水道メーター

加圧形ポンプユニット

直結直圧給水方式

水道メーター

配水管

- ### まとめ
- 有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)について令和8年度から自己分析を行うための機器を購入し、検査体制を整えました。
 - 適正な浄水処理、水質管理を行うとともに、鉛製給水管の取替えや直結給水のPRなどに引き続き、取り組みました。
 - (公社)日本水道協会による水道GLPの中間審査で適切に水質検査が行われていることが確認されました。

基本方針Ⅱ 強靱

～災害に強く、安定して供給できる水道施設・体制の構築～

本編 P13～20

片山浄水所を中心とした段階的な整備



新たな応急給水栓

災害時に水を受け取ることができます



水飲み場

地下水100%の水道水をいつでも飲むことができます

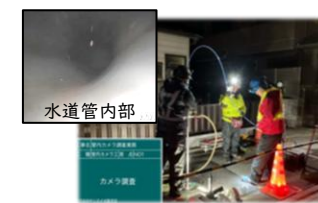


応急給水栓

災害発生時の対応力向上

片山浄水所 場内整備工事後(令和7年度)

管路の維持管理の充実



水道管内部

カメラ調査

濁水発生箇所に対し、水道管内のカメラ調査を実施



デジタルの水道地図のアクセス性向上

まとめ

- 管路の整備・更新を計画的に実施し、約9.5kmの水道管を更新・耐震化しました。
- 最新の知見を踏まえ、最大規模の被害を想定し、危機管理マニュアルを改定しました。
- 地域防災力向上を目指し、自治会や近隣事業体と連携した訓練を26回実施しました。

基本方針Ⅲ 持続

～将来にわたり持続可能な水道事業の経営～

本編 P21～25

基本計画「すいすいビジョン」をアップデート



すいすいビジョン2029のアップデート(中間見直し)を行い、令和8年度からの10年間の基本計画「すいすいビジョン2035」を令和7年9月に策定。



諮問書の手交の様子
(左から後藤市長、水道事業経営審議会 尾崎会長、松本副会長)

今後も健全な水道事業を将来にわたって持続するため「健全経営の持続に向けた考え方と料金水準」について水道事業経営審議会へ諮問。

- ### まとめ
- 物価や人件費の高騰など厳しい経営環境の中で、補助金の活用など財源確保に努めました。
 - 施設台帳システムの再構築などICT技術の活用と広域連携を進め、中長期の視点から業務の効率化に取り組みました。
 - 高い現場力を持った技術職員の育成に向け、現場力向上方針・研修計画「target」に基づき、人材育成に努めました。

基本方針Ⅳ 地域

～吹田らしさを活かした市民に身近な水道事業の運営～

本編 P26～30

「あたりまえの水」をいっしょに守り続けるために

X・Instagram



いま知ってほしい水道のこと、発信中

アカウント名 : suita_suido
名前 : 吹田市水道部【公式】

水道いどばた会議



12回開催
258名参加

市内各所で「水道」をテーマにフリートーク～水道のいまとこれから、災害の備えなど～

イベントへのスィスイサーバー出展



地域のイベントへ出展し、水道水の安全性などをPR

・浜屋敷春の手づくり市
・千里山あじさい祭り
・佐井寺地区市民体育祭
・大阪学院大学学園祭 など

- ### まとめ
- 水質や給水装置に関する問合せや相談に、丁寧かつ迅速に対応しました。
 - 隔年実施の市民アンケート調査の分析結果をもとに、大阪学院大学と連携して若年層に向けたPR活動を実施しました。

未来につなぐ 市民と育む 信頼のすいた水道